

株式会社 ITS MORE

2020年4月設立

ITS more

2020年9月5日 投稿者: SATOXITS

GShell 0.3.2 – HTMLインスペクタ

開発：YouTube からこんなのが流れてきました。中島みゆき & 吉田拓郎「永遠の嘘をついてくれ」



社長：この二人がこういう関係だったとは知りませんでした。この曲も。

開発：そう知るとなるほどと思いますね。DNAが継承されてる感じ。

社長：天才同士のコラボというのはジーンと来ます。

基盤：これはラップの一種ですかね。

社長：中島みゆきの重過ぎる感じがなくて良い部分だけが残ってる感じががします。

開発：この動画は中島みゆきのしゃべりの部分をカットしてうんざりするまでリピートしたいな。

社長：こういう曲は音質は低くてもやっぱりライブですね。

基盤：ところで、こうやってみるとYouTubeも結構マシンに負荷はかかりますね。20~30W食ってます。3Wのラズパイでやると良いのかもしれない。

開発：というか、動画映してるのを画面共有してるのも効いてるんじゃないでしょうか。

社長：テレビとしては終わったVieraに出しますかね。

経理：テレビのほうの消費電力はどうなんでしょうか？

基盤：画面はほとんどいらなくて、バックライトは落とすとか。

社長：HDMIの分配器が欲しいですね。

* * *

開発：今日はまずウォーミングアップに、前後の元素にジャンプするというのをやりたいと思います。

* * *

社長：どうなりましたかね。

開発：いや、仕事を始める前に整理をしようとしたら色々ありまして。

基盤：なぜか突然ネットが不通になってしまったんです。なにせ隣のマシンにpingも通らない。いつものごとく物理層を疑ったんですが、今回は違いました。リブートしたり別のネットワーク口に変えてみたり、色々やっているうちに、なぜか google.com とかの一部のサイトは開けることがわかりました。で、tcpdump をしてみたら、IPv6の

パケットは元気に飛んでいたんです。それで、システム環境設定でEthernetの Configure DHCP一度 Off にして Using DHCPで再接続したら、回復したという顛末です。どうも、Using DHCP with manual address がおかしくなっているように思います。

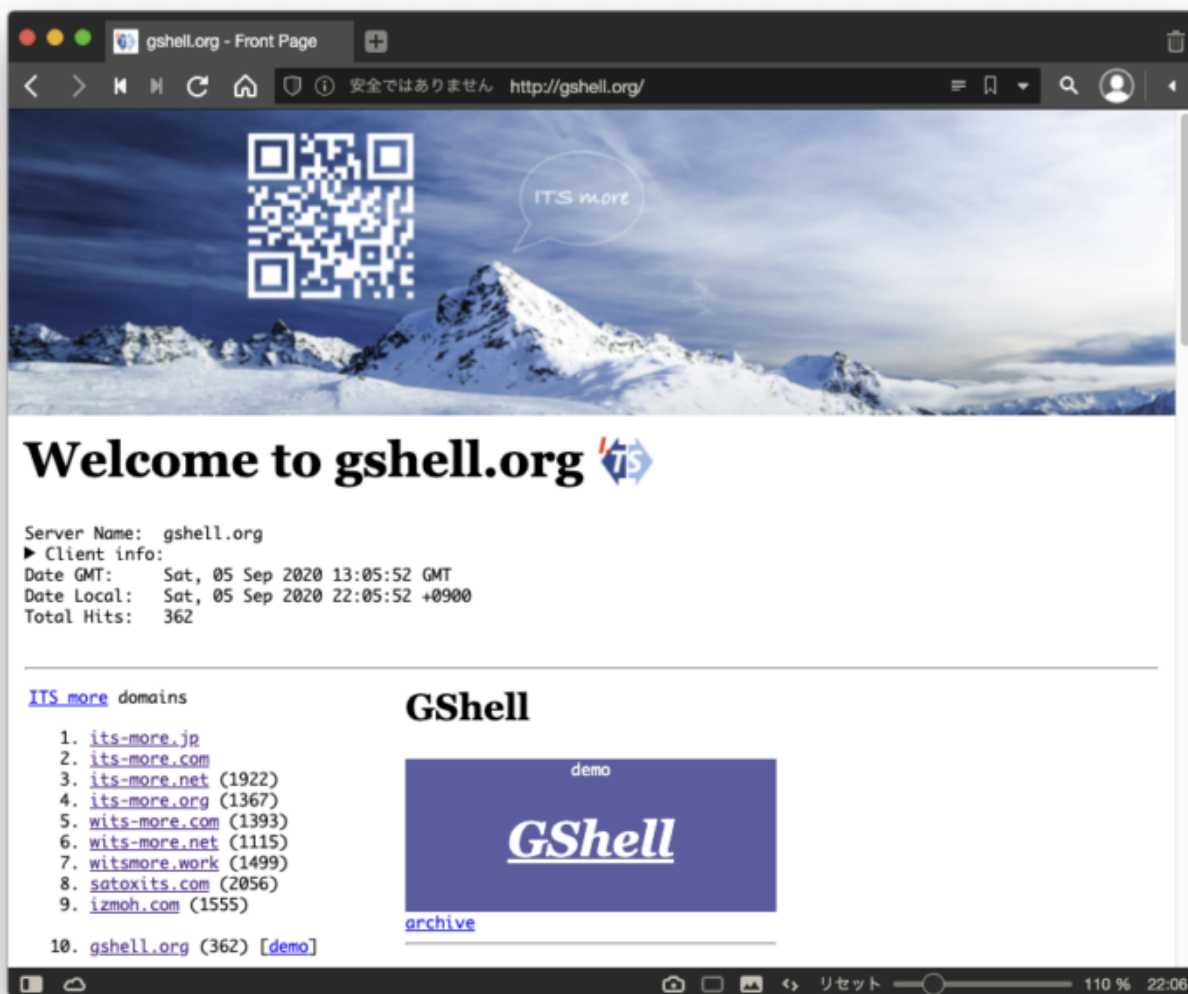
開発：ただ、アップデート後に一度リブートしたあとは大丈夫だったんですけどね。不思議です。

基盤：ああ、それで、なんだかんだやっているうちに3ヶ月以上の間に40枚くらい溜まっていた重かったターミナルのウィンドウを終了してしまって、きれいさっぱりになりましたw

開発：それぞれのウィンドウは、あの時こういう作業をしてものだという記録として重要だったので、ショックでしたが。まあ、いずれ GShell で、pty を tee して script コマンド相当をトランスペアレントにするようにやりたいと思います。

社長：思い出は時々思い切って捨てることも必要と思います。

基盤：で、gshell.org をうちのドメイン一覧に追加して、GShell をトップに据えました。



社長：このGShellの背景色はいい色ですね。

開発：たまたま見つけたんです。シンプルに#66aなんですけどね。あと、フォントはGeorgiaに変更しました。

社長：大賛成。これを当社のカラーにしましょうかね。フォントも最近、WordPressでよく使われているGeorgiaが大好きになりました。

開発：GShellのロゴも変更しましょうかね。

GShell

社長：ありですね。これにモスグリーンをワンポイントすると良いかも知れません。

基盤：アーカイブもアップロードしました。



開発：これで試しててちょっと面白かったのは、例のHTTPSじゃないと使えないというJavaScriptのWeb Cryptoですが、スマホのアプリでは使えちゃうということです。



GShell-0.3.2 by SatoxITS
activeform.click



▼ WebCrypto

Reference: <https://mdn.github.io/dom-examples/web-crypto/encrypt-decrypt/index.html>

Web Crypto - RSA-OAEP

Plain text:

Hello, GShell! 私の名前は中野ですが

Encrypt

Cipher text:

256 bytes

165,127,255,113,127,167,211,179,33,28,203,21

Decrypt

Decrypted text:

Hello, GShell! 私の名前は中野ですが





社長：そもそも、通信がHTTPSじゃないと、コンテンツの暗号化機能が使えないというのは、本末転倒な気はするんですよね。

* * *

開発：君よ永遠の嘘をついてくれ～♪

基盤：一日中リピートしてましたが、まるで飽きませんね。

社長：やはり吉田拓郎最高ですね。

超高速ポインティング

開発：さて、今日はとりえあず同じレベルの仲間の間だけを移動する機能を実装しました。こな感じです。



基盤：このポインティングは、マウスではできないですね。

開発：実際、具体的に「指さなくて良い」わけですからね。「次のエレメントへ」という抽象的な指示をキーで与えるだけです。あとはコンピュータがやる。

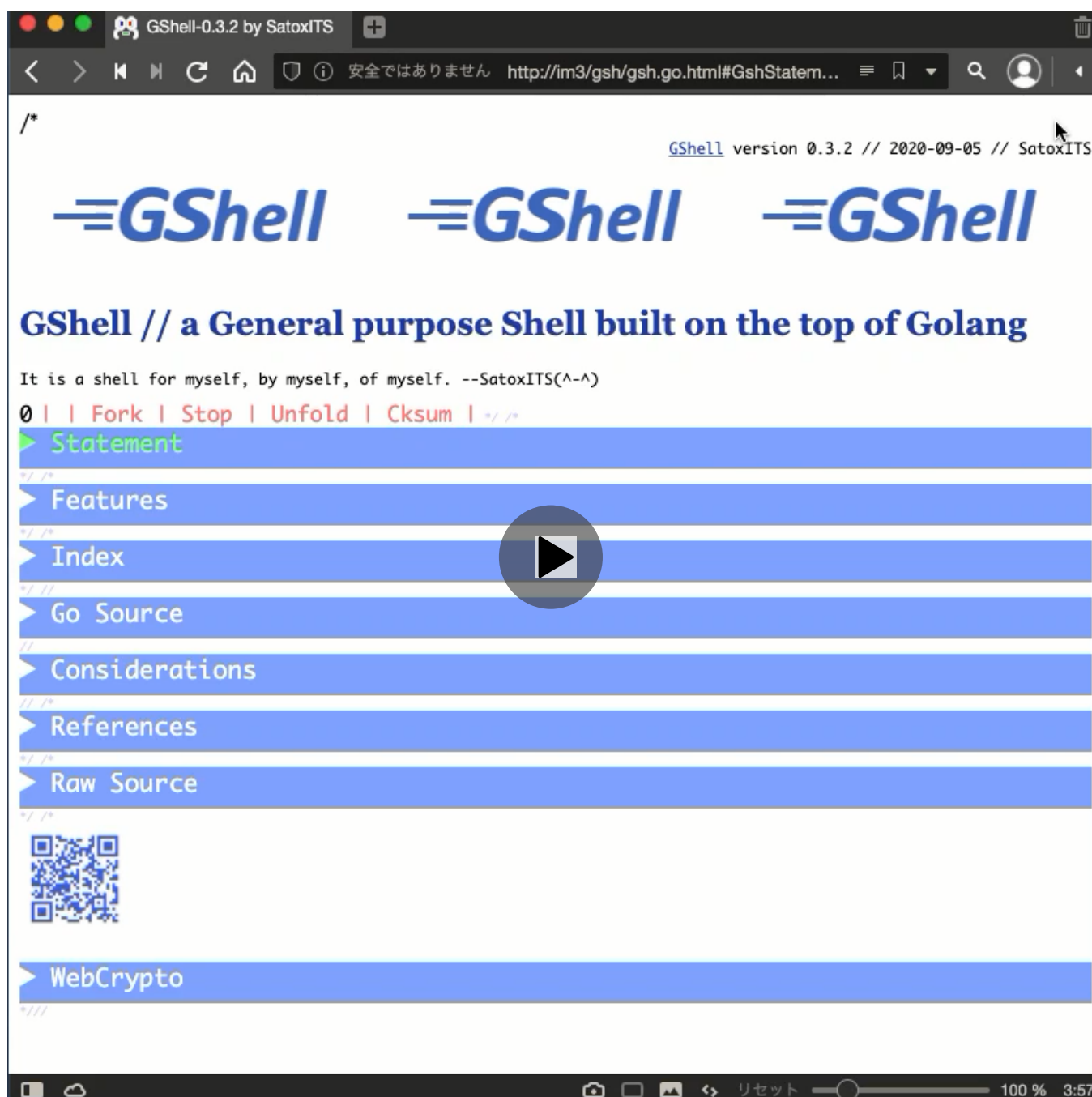
社長：まあ、抽象的な指示は記号であるのが良いということですね。

開発：マウスやタッチでやるとすれば、軌跡のジェスチャーでやるか、押す時間のパタ

ーンか、コンテキストメニューか、ということになると思います。

見えないものに跳ぶ

開発：GUIというかWYSIWYGで出来ないのが、視界の外にある「見えないもののポインティング」ですね。実際に見えるまでスクロールとかなければならない。移動先は多くの場合離散的で数も限られますから、記号でやるのが適切です。こういう感じ。



基盤：あとは、移動の範囲を下の階層にどうやって移すかが問題ですね。

開発：そこはかなり考えどころだと思います。ひとつの方法は、子供が開いている、表示されている場合には、そこに降りてゆくということかなと思います。

社長：なんにしてもこれは、「現在のエレメント」というカレントポジションが、ユーザとプログラムの間で合意されているというのがミソですね。

開発：あとは、ポジションをマークしておいて、そこに戻るとするのも欲しいかなと思います。

基盤：テキストの中を移動して yw とか yf とか Y とかでコピーができると良いですね。

開発：できる限り vi 互換でやりたいと思います。

社長：いずれ編集機能まで持たせるとすると、vin でやってたような気楽なキーバインディングはできないですね。

開発：私自身が一番欲しいのは、/? n N ですね。ここでIMEの出番です。なにせ、ブラウザの検索機能には非常に不満を持っていますし。

基盤：:g/pattern/p なんかも出来たら最高ですね。

開発：全文検索結果のコンテキスト表示もまとめてカタを付けたいですね。

社長：ただ、ブラウザの検索文字窓にアクセスできるなら、それは活用して、両刀使いにできると良いと思います。

開発：しかし、お楽しみにのめる前に、電子署名の話のカタは付けときたいです。

— 2020-0905 SatoxITS

<http-im3-gsh-gsh-0.3.2.go>

ダウンロード

/*

GShell version 0.3.2 // 2020-09-05 // SatoxITS



GShell // a General purpose Shell built on the top of Golang

It is a shell for myself, by myself, of myself. -SatoxITS(^-^)

0 | | Fork | Stop | Unfold | Cksum | */ /*

▶ Statement

/ /

▶ Features

/ /

▶ Index

*/ //

▶ Go Source

//

▶ Considerations

// /*

▶ References

/ /

▶ Raw Source

/ /



▶ WebCrypto

*///

